

# 大分県の公務員薬剤師の業務紹介⑦

先輩職員からの声をお届けします！

衛生環境研究センター 水質担当  
白石 桃子



平成30年採用

主に河川、湖沼、地下水、事業所排水、温泉等の分析に携わっています。

## ◆大分県職員を志望した理由は？

医療の分野だけでなく、6年間の大学生活で学んだ全ての知識を業務に活用できることに魅力を感じ、県職員を志望しました。

## ◆現在の仕事内容について

衛生環境研究センター水質担当の主な業務は、公共用水域、地下水、事業所排水、産業廃棄物処理場の浸透水などの水質検査です。また、大分県の特色として、温泉の成分分析を行っています。分析業務以外にも、検体採取のために河川や湖沼、海域、温泉に採水へ行くこともあります。

## ◆仕事のやりがい・魅力は？

県民の方々の目に直接触れる機会は少ないのですが、自分が分析したデータが他部署の環境問題に関する業務に活用され、水環境を守る仕事の一部を担っていることにやりがいを感じます。また、薬剤師以外の職種の方々と働けることも魅力の一つです。

## ◆大分県を目指す人へのメッセージ

勤務制度や休暇制度が充実しているため、ワークライフバランスの図りやすい職場です。また、妊娠・出産・育児関係の制度も充実しているため、女性が安心して働くことができます。仕事と生活の調和をとりながら、大分県と一緒に働きましょう！

## ある1日のスケジュール

8:30

9:00

12:00

13:00

15:30

17:15

出勤、文書  
・メール確認

温泉分析のための採水

昼食

温泉分析のための採水

当日測定項目の分析

退庁

みなさんも大分県庁の薬剤師として私たちと一緒に働きましょう！

(所属は30年度現在)